
満月の日に

蒼空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

JのPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

満月の日に

【Zコード】

N6723P

【作者名】

蒼空

【あらすじ】

私は幼いころイジメを受けたの。

私にはパパがいなかつた。ママが一人で育ててくれたの。
そしてそのママも死んだわ。

そしたらね、仲良かつた子みんなが私を無視するようになつたの。
その親も。というか親が無視するようにしつけたんだけどね。
あと、先生も無視してたな。

私は毎日泣いたわ。そしたらある日誰かが言ったの。

『今口せん歳だ。こんな口元へさじやなこだ

12月19日（前書き）

初めて書きます！！！

おかしな文章があつたらお知らせください！！

わわわわ、どうぞ！

12月19日

確かあの日は12月19日だった。

日曜日だけど塾があるということで、朝からだるかった。ふと時計を見ると8時だった。

普段はもっと早いのにと思いながら朝食を食べた。いつもとはチョット違った朝に向かえたその夜事件が起きた。のをニュースで聞いた。

場所は神戸に住んでいる私にとって遠いような近い場所だった。そこは岡山県だった。

ある、ため池で人が浮いているのを近くを通りかかった男性（47）が見つけた。とかアナウンサーが言つてたけど??と、アナウンサーっぽい口調で弟の友也が言つた。

へー、と私が一言返すと

「ねえ！！死因はなんだと思つ？」

そう聞いてきた。

「人の死因を嬉しそうに聞かないの。

そんなの水死でしょ？？ため池で見つかってんだから溺れて死んだんじゃないの？？」

当たり前でしょ、という感じの口調で言つた。

「残念！心臓を一発拳銃で撃たれたんだって」
勝ち誇るように言つた友也は、眠そうに目をこすり
「おやすみ」と言つて部屋に戻つた。

心臓に一発、か。

テレビをつけとちよどそのニュースが流れていた。

『犯人はいまだ逃走中のもようです』

と、アナウンサーは言って次の報道につづった。
ちょうど終わってしまった。

まあ、いい。

どうせ、事件の真相は私しか知らないんだもんね。
なんでかつて？？
犯人はこの私だから。

12月19日（後書き）

終わつた・・・・。
なんかいいんですかね??
こんな感じで。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6723p/>

満月の日に

2010年12月30日18時17分発行